

タイトー×オバケンコラボレーション
 新感覚のミッションクリア型ホラーアトラクションの難易度と怖さがレベルアップ
「SILENT ROOMS 2～繰り返される恐怖～」
12月10日（土）キャナルシティ博多に
リニューアルオープン！

株式会社タイトー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石井 光一、以下タイトー）と、株式会社HLC（本社：東京都杉並区、代表取締役：日比 健、以下HLC）は、福岡県のキャナルシティ博多において共同で企画・運営する「SILENT ROOMS」をリニューアルオープンし、12月10日（土）より「SILENT ROOMS 2～繰り返される恐怖～」の運営を開始いたします。

第1弾の「SILENT ROOMS」は、新感覚のミッションクリア型ホラーアトラクションとして2016年3月12日のオープン当初から多くのお客様にご来場いただき、長蛇の列が出来るほど大変好評をいただきました。迫りくる恐怖に耐えながらも、約1300人のお客様がこの呪われた廃墟から無事脱出に成功しています。

タイトーが自信をもって提供する最新の「SILENT ROOMS 2～繰り返される恐怖～」は、次々と起こる恐怖体験に大絶叫すること間違いなしのエンターテインメントホラーコンテンツです。

難易度をこれまでよりさらに高く設定し、怖さもレベルアップ。お客様をホラーの世界に誘い込みます。

タイトーとHLCは、今後も互いにそのノウハウを活かし、新しい遊びやエンターテインメントを提供してまいりますので、どうぞご期待ください。



■ストーリー

「モウ 誰モ 逃ガサナイ」。数年前、日本中を震撼させる大きな事件が報道された。とある施設の中で猟奇的な犯罪者による大量殺人が行われていたのだ。施設から生還した人物の証言により発覚した恐ろしい事件であった…。そして、事件が忘れ去られようとしていた頃、新たな惨劇が始まろうとしていた。

ある日、目を覚ますと全く知らない薄暗い牢屋に閉じ込められていた。ノイズが聞こえる方向に目をやるとモニターがあることに気づき画面の男が言った。「生きてここから出たければ、お前の勇気を見せてみる」。冷や汗が止まらない。数年前に自分がニュースで見たものと全く同じ状況だ。まさか…、自分は事件に巻き込まれた…？

連れて来られた廃墟の中で起こる凄惨かつショッキングな出来事にあなたは耐えられるだろうか…。殺人鬼の仕掛けた数々の罠を潜り抜け、呪われた施設から脱出せよ！

■アトラクションの特徴

前作と同じく、プレイヤーはストーリーの主人公となり、ホラー映画の世界に迷い込んだような体験ができるミッションクリア型ホラーアトラクションで、各部屋に設定されたミッションをクリアしなければ、先に進むことができません。今回は頭脳と運動神経を駆使し、簡単にクリアできない仕掛けを取り入れており、怖いながらもクリアするまでに何度でも挑戦したくなる内容です。

恐怖を克服し、勇気を出した者だけが生き残る！ サバイバルホラー系映画のような世界観をお楽しみいただけます。

■概要

オープン日	2016年12月10日(土)
会場情報	キャナルシティ博多 福岡県福岡市博多区住吉1-2 キャナルシティ博多 センターウォーク 5F
営業時間	11:00~23:00(最終入場 22:40) ※営業時間は変更になる場合があります。
プレイ料金	1名1プレイ 1,000円 (コンティニュー料金: 800円) 1プレイ 5~20分(ゲームの進行により変わります) 定員5人/回
その他	小学生以下のお客様は、中学生以上の同伴が必要です。

■関連URL

○サイレントルームズ2 特設サイト : <https://www.taito.co.jp/silentrooms2>

○サイレントルームズ2 Twitter : https://twitter.com/SILENT_RMS



■オバケンとは

HLC が運営する、東京都杉並区方南町の閑静な住宅街ではじまったミッションクリア型お化け屋敷。住宅街という立地をはじめ、怖さのオーダーメイドが可能なおもてなしの接客や、リピートできるストーリー構成など、内容の斬新さから話題を呼び、古くから変わらず伝統的に続いてきたお化け屋敷業界に衝撃的な風穴をあける。現在イベントも積極的に企画しており、ホテルを丸ごと使用した宿泊型お化け屋敷「オバケンホテル」やキャンプ場を貸し切った「オバケンゾンビキャンプ」などを開催。

【商標】

※TAITO、TAITO ロゴは、日本およびその他の国における株式会社タイトーの商標または登録商標です。
※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。